



©WFP/Kensuke Hori

ホンジュラス・テラ市にあるマルコ・アウレリオ・ソト小学校では、母親がボランティアで給食を調理。この日のメニューは、ごはんにフリッフォーレス豆のスープをかけチーズをのせたもの。

## 飢餓から救う。未来を救う。

国連の食料支援機関

# 国連WFPニュース

Mar. 2019 Vol.58

子どもたちの未来を変える学校給食  
～EXILE ÜSAさんホンジュラス視察～  
イエメンの人々、生き延びるための戦い  
～命を脅かす栄養不良と食料価格の高騰～



「持続可能な開発目標」(SDGs : Sustainable Development Goals)は、2030年までに達成すべき17の国際社会の共通目標をまとめたもの。国連WFPは、目標2「飢餓をゼロに」が他の目標達成の基盤にもなるとの考えのもと、その実現を目指しています。

# 子どもたちの未来を変える学校給食 EXILE ÜSAさんホンジュラス視察

人口の60%が貧困下で暮らすホンジュラス。経済の回復は遅く、中米の最貧国の一つか干ばつの影響を受け食料が不足し、子どもも

1998年にハリケーン・ミツチの被害を受けて以来、す。さらに西部・南部の「ドライ・コリドー」と呼ばれる地域では、たちの栄養状態は著しく悪化しています。



マルカラ東のイザベル・アグラール・ガルシア小学校では、学校給食があることで生徒の集中力もアップ

収入1日5ドルの父

「娘は医者や弁護士に」

いから難しいと思います。今は小さな一部屋に家族で住んでいて、

くて済むようになつたおかげで、家族が一緒にいられるようになり



6時から夕方6時までゴミを集める。

ました」と話します。

**地元農家と給食支援の好循環**



視察報告会で「おいしいダンス」披露  
「みんなで食べるとおいしい」を伝えるダンスを考  
案してくれたUSAさん。  
会場全員で踊り、ハッピーな空気に包まれました。

イエメン、生き延びるための戦い  
致命的栄養不良と食料価格の高騰

イエメンで内戦が開始してから、今年3月で5年目となります。しかし状況はさらに深刻化し、昨年12月に発行された報告書によ半分にあたる200万人が食料不安に陥るなど、世界最悪の人

によると、国内人口のおよそ  
の1人道危機が発生しています。

**命を奪う栄養不良** 入れても痛くないほど愛おしくも特  
特に子どもたちの状況も深刻で、180万人が急性の栄養不良で、180万人が急性の栄養不良に陥っています。重度の栄養不良になるとその影響は甚大で、死に至るリスクも高まります。しかし、保健・水・衛生設備が整わず、家庭収入の激減、そして食料価格の高すぎる食料価格も運びにかかる苦しんでいます。何よりもできずにいるのは胸が張り裂けそうなほど辛いです」

もあれば、ゼロの日もあります。運が良ければ子どもたちに小麦と米を食べさせてやることができますが、それができる日はほとんどありません。

食べ物の値段は高過ぎます。ここ2カ月の間に小麦1袋が1万5千

でも粗末な食事しか与えられないなか感染症が流行するなどして、栄養不良の悪化に歯止めをかけることができません。イエメンでは

高騰も、ファレルをはじめとした  
数百万人のイエメンの人々を飢  
えによつて苦しめている大き  
な要因です。

リアル（日本円で7千円近く）と3倍に跳ね上がりました。近いうちに以前の値段に戻るとは思えません。私だけでなく、他の家族

十分な栄養さえ摂れていれば治療可能な病によつて、10分に1人、子どもが命を落としているのです。

「私もこの3年間定期的な収入がなく日雇い労働などをしてきました。いくらかの収入がある日

も友人も近所の人たちも皆同じ状況です。イエメンでは誰もが戦っています。私たちの戦いは、ただ生き延びるためのものと



©WFP/Marco Frattini



アシアは生後2ヶ月で体重は2.2kgしかありません。

# 支援の現場から

パキスタン



## Changing Lives

### ~栄養と教育で、平和を築く~

パキスタン政府は2001年以降、アフガニスタンから流入してきた反政府勢力タリバンの掃討作戦を続けています。このため、国境地帯に住むパキスタン人約20万人が、未だに戦闘を避けてペシャワール近郊などに避難しています。

国内避難民の多くは農業を営んでおり、土地を離れると収入を失います。そのため親は子どもに十分な食事を与えられなくなり、栄養状態が悪くなりがちです。そこで、国連WFPが配る栄養強化食品が、赤ちゃんや母親を救っています。

またパキスタンでは子どもの半数は学校に行けていません。学校に通えない子どもたちは反体制的な組織に

取り込まれることもあり、10代の少女による自爆テロも発生しています。そこで国連WFPは、貧困家庭から学校に通う子どもの支援にも力を入れています。

さらに国連WFPは、国内避難民と彼らを受け入れている集落の住民に対する食料配布、そして、かんがい・農地などの整備支援も行っています。

しかしこうした支援活動は、治安による移動制限によって困難を極めます。国連WFPの職員は毎月移動許可証を取得する必要があり、特に国際スタッフの場合、許可証が出るのに早くても3週間、移動先によっては2ヶ月待っているのに取れない地域もあります。またペシャワール市内の移動は基本的に防弾車です。ここ数年平和になってきたとはいえ、今もまだ過去の戦闘の影響が後を引いています。

国連WFPのスローガンは「Saving



©WFP

中井恒二郎 なかい・こうじろう

国連WFPパキスタン・ペシャワール事務所所長  
同志社大卒、在中国日本大使館で2年間勤務。  
その後米国ピッツバーグ大学大学院公共国際問題修士号を取得。大手商社を経て2001年より国連WFPローマ本部勤務。その後、南アフリカ、ミャンマー、スーダン、日本事務所などを経て2018年より現職。

Lives, Changing Lives」です。パキスタンでの国連WFPの使命はこの「Changing Lives」だと思います。アフリカの飢きんにおける食料支援のような命を救う活動とは種類が違うかもしれません。しかし栄養や教育によって子どもたちの人生をより良いものにすることが、パキスタンの平和を守る上で大切なことです。

## インフォメーション

### 「WFPウォーク・ザ・ワールド」5月に開催!

参加費の一部が国連WFPの学校給食支援への寄付となるチャリティーウォーク「WFPウォーク・ザ・ワールド」を今年も横浜と大阪で開催します。

日程 横浜 5月12日(日) 大阪5月26日(日)  
参加費 一般 1,500円 (当日 2,000円)  
小学生 500円 (当日 800円)  
詳細・お申し込み <https://www.walktheworld.jp>  
お問合せ 0120-711-951 (平日 10:00 ~ 17:30)

## 2018年 国連WFP協会 会計報告

2018年度の国連WFP協会の事業報告や財務諸表等は、3月下旬以降ホームページに掲載します。

ご協力に感謝申し上げるとともに、引き続き国連WFPへのご支援を賜りますよう、お願ひいたします。

掲載URL <http://ja1.wfp.org/jawfp-annual-report>

最新の情報は…



[WFP.JP](#)



[WFP\\_JP](#)



スマホアプリ  
FOODeliver  
(フーデリバー)



メルマガ  
HPトップページ  
からも登録可



〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜6F

**0120-496-819**

受付時間 9:00 ~ 18:00 (通話料無料・年中無休)



**国連WFP**  
[www.wfp.org/jp](http://www.wfp.org/jp)